



太宰府市民の皆さん、  
こんにちは!

ほたる

2025年3月 第40号

県議会議員

わたなべ美穂です!

## 2月議会報告

### 一般質問

#### ●てんかんについて

てんかんの有症率は100人に1人とされていますが、根強い誤解や偏見のため疾患を公表しづらい社会環境があります。てんかんは多くの場合、適切な治療と発作への対応などについて本人や周囲の理解があれば問題なく社会生活を送ることができます。今回の一般質問は、てんかんについて恐らく県議会で初めて取り上げたため、まずは知事にてんかんについて認知していただき、その上で県民の皆様への啓発活動を促進していただく目的で行いました。また、てんかんの発作時に学校で使用することが認められた口腔溶液ブコラムは、救急救命士ですら使用が禁止されている薬品で、素人の教員でも安心して使うことができる仕組み作りを提案しています。



### 代表質問

所属会派の代表質問で主だった項目をご報告いたします。

#### ●救急医療について

昨年度救急搬送者数は県内27万2576人で年々増加しており、救急医療現場はひっ迫しています。一方で軽症者の搬送が40%を超え、ひっ迫の原因の一つになっています。県では皆様への啓発と共に#7119やLive119の活用を促していくとしました。

#7119: 救急車を呼ぶべきか迷った時の助言や受診可能な医療機関を紹介

Live119: 通報者のスマートフォンを使って消防指令センターと映像で結び救命に活用

#### ●医薬品不足について

現在、一部の咳止めや抗生剤、局所麻酔薬の出荷停止や制限が行われ、薬の供給不足が続いています。

そこで県では高齢者むけに「お薬手帳ホルダー」を配布し、加えて12月議会で電子処方箋導入に係る予算を成立させたことで、重複投薬の予防を図るとしました。また法によって、県の備蓄薬は使用されない場合、廃棄されています。その廃棄量を減らすため、メーカーなどの流通備蓄を増やすよう国に対して要望することで供給不足の軽減につなげたいとしています。他方、供給不足の原因となったジェネリック医薬品の不適正製造については、県内10か所ある製造所に抜き打ち調査を行っている と答えました。

裏面につづく



# 2月議会報告

## 代表質問

### ●中学校運動部活動の地域移行について

少子化による廃部や教員不足による指導者確保の困難さなど、部活動の仕組みが限界に近づいています。いま国では部活動をなくし地域に移行する「地域移行」を進めており、宗像市では2027年度中には地域移行を完了すると発表するなど県内34の自治体に取り組んでいます。太宰府市は当面部活動に地域の人材を活用する「地域連携」を進めていくこととなっています。

## 前畑遺跡国史跡指定 と 日本遺産認定取り消し

2017年予算委員会でわたなべ美穂が取り上げた、筑紫野市にある前畑遺跡が国史跡として指定される見込みとなりました。前畑遺跡は大宰府の防衛線を考えるうえで非常に重要で、もしこの遺跡が大宰府政庁の外郭である羅城であれば、その規模は東アジアの大きさになります。



一方で大宰府政庁と関連遺産で構成される「古代日本の西の都」は今回日本遺産認定が取り消されました。理由の一つはこれらの遺跡を周遊する施策がなく、観光に生かされていないとなっています。しかし文化遺産を経済ではかり、それを点数化して競わせて決定されるのであれば、「日本遺産」そのものの意義に疑問を持ちます。いずれにせよ、大宰府政庁と関連遺産、その価値は日本の歴史を語る上で非常に高いものであることに変わりはありません。



## 12～2月の活動風景



朝駅頭でほたる配布



水城台区の餅つき!



警察委員として  
福岡県警察年頭視閲

### 筑紫野太宰府 消防本部合同出初式



後援会新春の集い

今日の流れ  
2月議会報告  
6月議会報告  
9月議会報告  
12月議会報告  
主なイベント  
SNSにおける私生活  
議会での役割等



## 手話で「お疲れさま」

右手こぶしの小指側で左腕を2回たたき、おじぎをする

資料：糸島市公式ウェブサイトより



聴覚や発話に障がいがある方向けの緊急通報システム「NET119」があります。事前申し込みが必要ですが、詳細は筑紫野太宰府消防本部にお問い合わせください。

## 皆さんの声をお聞かせください!

WEBサイトも  
ご覧ください!

### あなたとつなぐ県政 わたなべ美穂事務所

〒818-0125 太宰府市五条 3-4-38

電話:092(918)1121 FAX:092(918)1128

